

# 薬剂散布報告書

-目次-

薬剂散布報告書	【2018年11月10日(土)】	2
薬剂散布報告書	【2018年10月14日(日)】	4
薬剂散布報告書	【2018年10月9日(火)】	6
薬剂散布報告書	【2018年9月21日(金)】	8

# 薬剤散布報告書【2018年11月10日(土)】

## プロジェクトサマリー

作業日	作業時間	作業者
2018年10月14日(日)	10:00~12:00	井智大

## 薬剤散布作業の概要

1. 殺虫: コナジラミ
2. 殺菌: うどんこ病、灰色カビ病等の予防

## 使用薬品

使用薬品名 (農林水産省登録第〇号)	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (通常 200L)	使用回数 /総使用回数	使用時期 (残留回避)	マルハナバチ 影響日数
アフェットフロアブル (第 22209 号)	うどんこ病、灰色カビ病、葉カビ病、 菌核病、すすかび病	2000	200L	1/3	収穫前日	1 日
コルト顆粒水和剤 (第 22797 号)	アブラムシ類、コナジラミ類	4000	200L	2/3	収穫前日	3-7 日

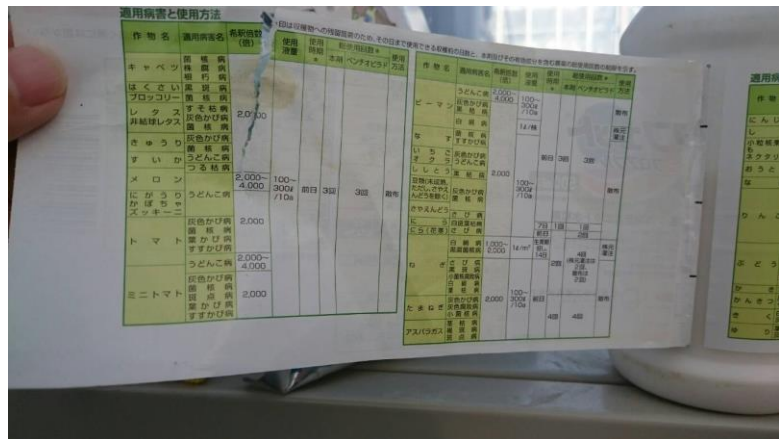
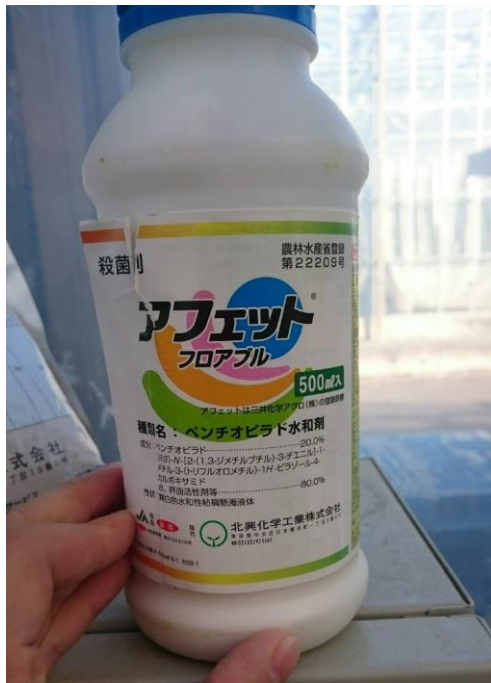
## 毛病害虫発見および異常報告の履歴

報告内容	報告者	日付	対処
薬剤散布実施	平田	2018年10月14日(日)	—
コナジラミ	坂本	2018年11月6日(火)	三好さんに報告
薬剤散布実施	井	2018年11月10日(土)	—

G													
F													
E													
D													
C													
B													
A													
レーン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	

- 散布中にプレーカーが落ちることがある。
- フィルムで仕切られたので薬剤散布の効率が悪くなり病害虫が増えそう

参考画像



# 薬剤散布報告書【2018年10月14日(日)】

## プロジェクトサマリー

作業日	作業時間	作業者
2018年10月14日(日)	11:00~12:00	平田拓也

## 薬剤散布作業の概要

- 殺虫：オオタバコガ、トマトサビダニ、ハモグリバエ
- 殺虫：アブラムシ類、コナジラミ類

## 使用薬品

使用薬品名 (農林水産省登録第○号)	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (通常 200L)	使用回数 /総使用回数	使用時期 (残留回避)	マルハナバチ 影響日数
アフーム乳剤 (第 19842 号)	ハモグリバエ、オオタバコガ、トマトサビダニ	2000	200L	1/5	収穫前日	2日
コルト顆粒水和剤 (第 22797 号)	アブラムシ類、コナジラミ類	4000	200L	1/3	収穫前日	3-7日
展着剤アプローチ BI (第 15763 号)		1000	200L			

## メモ病害虫発見および異常報告の履歴

報告内容	報告者	日付	対処
薬剤散布実施	坂本	2018年10月9日(火)	—
ハモグリバエ、サビダニ、アブラムシ	井	2018年10月11日(木)	三好さんに報告
薬剤散布実施	平田	2018年10月14日(日)	—

レーン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
G												①
F											②	
E												
D												
C												
B												
A												



# 薬剤散布報告書【2018年10月9日(火)】

## プロジェクトサマリー

作業日	作業時間	作業者
2018年10月9日(火)	16:00~18:00	坂本哲隆

## 薬剤散布作業の概要

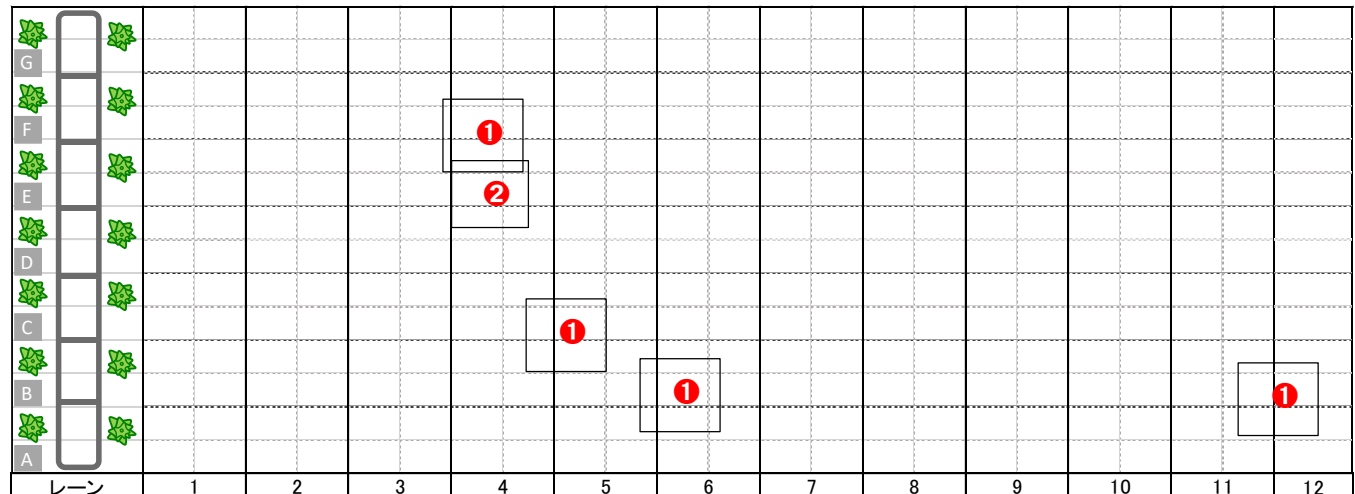
5. 殺虫：オオタバコガ、トマトサビダニ
6. 殺菌：葉かび病

## 使用薬品

使用薬品名 (農林水産省登録第○号)	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (通常 200L)	使用回数 /総使用回数	使用時期 (残留回避)	マルハナバチ 影響日数
コテツ®フロアブル クロルフェナピル水和剤 (第 19186 号)	コナジラミ類 トマトサビダニ	2000	200L	1/3	収穫前日	9日
トップジン®M水和剤 チオファネートメチル水和剤 (第 11573 号)	菌核病 灰色かび病 葉かび病	1500~2000	200L	1/5	収穫前日	0日

## メモ病害虫発見および異常報告の履歴

報告内容	報告者	日付	対処
薬剤散布実施	坂本	2018年10月9日(火)	—
オオタバコガ、葉かび病	平田	2018年10月7日(日)	三好さんに報告
薬剤散布実施	坂本	2018年10月9日(火)	—



- 12レーン奥に生えていた雑草は井智大(先輩)が撤去してくださった。
- オオタバコガの幼虫がかなり多く見られる。トマトの茎や果実の中にまで食入したのも散布後の管理作業中に5頭以上発見した。散布の効果があったのか、翌日には体色が黒ずみ弱った個体や死骸も複数みられたが、茎や果実内部にいた個体は弱っていないように見えた。

参考画像



# 薬剤散布報告書【2018年9月21日(金)】

## プロジェクトサマリー

作業日	作業時間	作業者
2018年9月21日(金)	11:00~12:00	井智大

## 薬剤散布作業の概要

1. 殺虫、殺菌

## 使用薬品

使用薬品名 (農林水産省登録第○号)	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (通常 200L)	使用回数 /総使用回数	使用時期 (残留回避)	マルハナバチ 影響日数
ベストガード水溶剤 (第 19102 号)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000	200L	1/3	収穫前日	10
ジマンダイセン水和剤 (第 10576 号)	えき病 葉かび病 りんもん	800	200L	1/2	収穫前日	0

## メモ病害虫発見および異常報告の履歴

報告内容	報告者	日付	対処
薬剤散布実施	井	2018年9月21日(金)	—
果実形成前の防除	井	2018年9月20日(木)	三好さんに報告
薬剤散布実施	井	2018年9月21日(金)	—

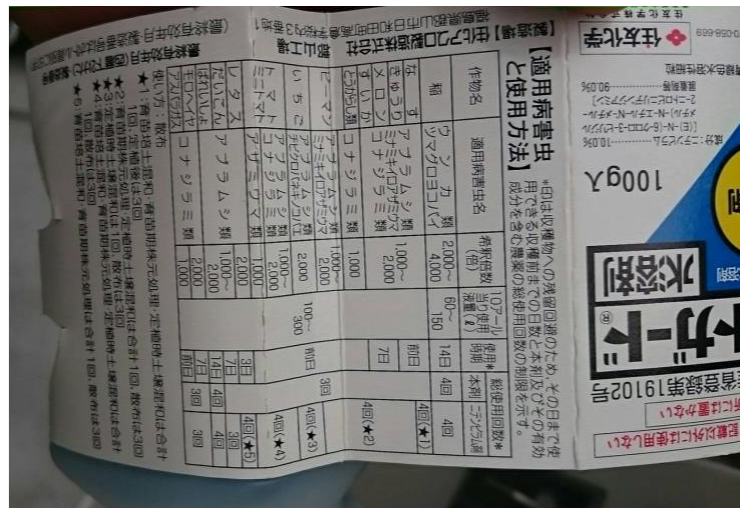
レーン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
G												
F												
E												
D												
C												
B												
A												





- 果実が形成される前に防除として行った

参考画像



**適用病害虫と使用方法**

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	10アール当り使用量 (g)	使用*		総使用回数*	
				時期	本剤	ニテンピラム剤	
ねぎ	ネギアザミウマ	1,000	100~300	前日		4回(★6)	
	ネギハモグリバエ						
もりんせき	アブラムシ類	1,000~2,000		14日			
ななし	カメムシ類	1,000	200~700	30日	3回	3回	
	チュウコナシジラミ						
ぶどう	フタテヒメヨコバイ	1,000		7日			
	コナカイガラムシ類						
かき	チャノキイロアザミウマ	1,000~2,000	200~400	摘採7日	2回	2回	
	ミカンキイロアザミウマ						
かんきつ	アブラムシ類	1,000~2,000		7日			
茶	チャノキイロアザミウマ	1,000~2,000	200~400	摘採7日	2回	2回	
	チャノミドリヒメヨコバイ						
食用べにはな(花)	ナモグリバエ	2,000		7日			
花柄観賞植物(ポインセチアを除く)	コナジラミ類	1,000	100~300	発生初期	4回	4回	
	ポインセチア						
ポインセチア	コナジラミ類	1,000	100~300	発生初期	4回	4回	
	チビクロバネキノコバエ						
きく	コナジラミ類	1,000~2,000		10日	1回	1回	
	ミカンキイロアザミウマ						
ばら	アブラムシ類	1,000~2,000		14日	3回	3回	
	コナジラミ類						
ゆり	ミカンキイロアザミウマ	1,000~2,000		14日	3回	3回	
	コナジラミ類						
たばこ	アブラムシ類	2,000	100~180	10日	1回	1回	
せり(水耕栽培)★8			100~300	14日	3回	3回	

使い方：散布

★6：定植時までの処理は1回、株元処理及び水溶剤散布は合計3回  
 ★7：「適用場所」：水田  
 ★8：「適用場所」：ガラス室等の施設

